

ごみNOW

編集と発行 守山市ごみ・水環境問題市民会議(事務局:市役所環境生活部ごみ減量推進課 584-4692)



令和6年度のごみカレンダーは捨てずに、ご自宅で保管してください！

令和7年度より、ごみカレンダーは、収集日程など限定した内容のみの掲載となります。

ごみ・資源物の分け方・出し方、粗大ごみの手数料、ごみ分別辞典については、令和6年度のごみカレンダーを保管いただき、ご活用いただくか、右の守山市分別アプリ、守山市公式LINE、または守山市ホームページでご確認ください。

▼守山市分別アプリ

iOS版



Android版



▼守山市公式LINEアカウント



守山市ごみ・水環境問題市民会議 活動報告



■大阪湾広域臨海環境整備センター(神戸沖埋立処分場)の視察研修を実施しました！

令和6(2024)年2月22日(木)に、守山市の焼却灰の受入先である大阪湾広域臨海環境整備センター神戸沖埋立処分場の視察研修を実施しました。

大阪湾広域臨海環境整備センターは、近畿2府4県169市町村で発生する廃棄物を適正に埋立処分し、大阪湾圏域の保全を図ること、および埋立によってできた余地を活用して港湾の秩序のある整備をし、地域の均衡ある発展に寄与することを目的としています。

研修では、私たちが日常生活で出したごみが様々な技術を駆使して処理され、この場所に埋め立てられていることや、現在、神戸沖処分場の受入状況は約85%であり、また、処分場が満杯になった後の計画も進められていることについてお話いただきました。このように現場を見て、直接話を伺うことで、より深い学びを得る機会となりました。

今後、ごみをできるだけ出さない社会をどのように作っていくのか、私たちは考え続けていく必要があります。**3R**の推進など、一人ひとりができることから、ごみの減量に取り組みましょう。

▶
講習の様子



▶
埋立処分場



★**3R**とは、**Reduce** (リデュース:発生抑制)、**Reuse** (リユース:再利用)、**Recycle** (リサイクル:再資源化) の3つのRの総称です

■もりやまエコフェスタ2024にて、フリーマーケットへの出店を行いました！

▶
当日の様子



令和6(2024)年11月4日(月)に開催されました「もりやまエコフェスタ2024」において、フリーマーケットに出店しました。

ごみの減量・資源化に関する啓発を目的として、不用品のリユースを促進する観点から市民会議会員の皆様よりリユース品を募り、販売した結果、売上金の17,250円を日本赤十字社へ全額寄付しました。

資源物の出し方について、再度ご確認ください



- 資源物は、資源回収容器に分別して入れてください。混在している場合、収集できません。
- 資源物をビニール袋に入れたまま出さないでください。資源物のみ回収容器に出してください。
- ペットボトルは資源回収容器ではなく、ペットボトル回収容器または青色ネットに入れてください。
- 資源回収容器と青ネットが足りない場合は、ごみ減量推進課（TEL:584-4692）までご連絡ください。

空きびん

- ・中身を空にし、水洗いをする
- ・資源回収容器に排出



ペットボトル

- ・キャップとラベルを外す
- ・中身を空にし、水洗いをしてつぶす
- ・**ペットボトル回収容器** または **青色ネット** に排出



空き缶

- ・中身を空にし、水洗いをしてつぶす
- ・資源回収容器に排出



新聞

- ・ひもで十字にしぼる
- ・資源回収容器に排出



ダンボール

- ・ひもで十字にしぼる
- ・資源回収容器に排出



古布

※**回収日が雨の場合は、次の回収日に排出してください**

- ・ひもで十字にしぼる
- ・資源回収容器に排出



雑誌・雑がみ類

- ・ひもで十字にしぼるか、紙袋や紙封筒に入れてください
- ・資源回収容器に排出



雑誌・雑がみ類として出せるもの

- 雑誌
- シュレッダーした紙
- チラシ
- 紙箱・菓子箱
- 封筒
- 厚紙
- トイレtpペーパーの芯 等

雑誌・雑がみ類として出せないもの

- 汚れのついた紙
- ビニール・アルミコーティング等特殊加工がされている紙
- 加工紙
- 感熱紙
- 写真 等